

【2】ラディアン(全体)に関すること

No	意見の概要	町の考え方
144	ラディアンのリニューアルの必要性。現状での利用率が低いと感じています。改裝する事で利用率が上がるとは思えない。	ラディアンは建設から24年が経過し、屋根、外壁、空調設備が劣化しています。また、改正された建築基準法に対応する工事等もあり、費用の大部分は施設を維持するために必要なものです。ホールを含めた貸し部屋の稼働率、また、図書館の利用者数や貸出冊数についても年々減少しています。今後のデジタル化をふまえ、大きく時代が変化していく20年先を見据えながら、町の文化の拠点、あるいは町民が憩い・集える場としてより多くの町民に利用していただくため、リニューアル計画をお示しました。
145	図書館やその他ラディアン内施設についての利用率向上の努力が先決ではないか。利用者の意見の集約が反映されていたとしても、こんなに利用率の低い施設を莫大な資金を投入して改修する事は町民の理解を得られないと考える。	【項番144】のとおりです。
146	ラディアンは現在のままでよい。求めれば切りがないです。費用対効果を厳しく考へて下さい。	【項番144】のとおりです。
147	生涯学習センターラディアンについて。ラデアンの改修工事は、町民の利用率も高く評価されていますが、バリアフリーでの問題と会議や集会、そして学童や学生等が利用するフリースペースに利用制限があります。この二点の解決のための必要最小限の改修工事にとどめるべきです。会議や集会、学童や学生等ニーズへの対応は縦割りではなく、新庁舎と福祉会館(仮称)、旧の庁舎と会館、他の既存の施設と幅広く活用する考えで進めていただきたい。	【項番144】のとおりです。
148	ラディアン改修反対。人口減、税収減しているなかでラディアン改修まですることはないと思う	【項番144】のとおりです。
149	ラディアンをどの様にリニューアルするのか？展示ホールの使い易さを求める。	ホールは特定天井の耐震化を実施しますが、機能的な変更はありません。展示ギャラリーについても変更はありません。
150	ラディアンの現状がどの程度老朽しているのか不明である、特殊天井は建築基準法の改定であり改修理由にならない。自習スペースだけなら低額ですぐに改修できる。	【項番144】のとおりです。また、特定天井対策(吊り天井の耐震化)は改正された建築基準法に対応するもので、施設管理者として利用者の安全のために必要なことです。
151	ラディアン周辺、新庁舎周辺の施設整備には断固反対です。町役場や社会福祉協議会は建物が古い為まだ理解できますが、ラディアンはリニューアルする必要は一切ないと思います。建物も新しければ、図書館も綺麗です。設備も必要最低限は機能しています。新たにお金をかけ、リニューアルする必要があるとは思えません。	【項番144】のとおりです。
152	ラディアン大改修を急ぐ理由は何か。ラディアン改修の費用で重い部分は、空調などの整備であるようだが、空調など電気関係の補修は急がなくてはならないか。	【項番144】のとおりです。特に空調設備については、メーカーの部品供給も停止されています。
153	図書館の中のトイレは半年以上一部使用禁止のまま放置されているが、そちらを修理する方が先ではないか。またコロナを理由に図書館1階のAVコーナーを廃止したまま復活する気配は全くないが、どうしようとしているのか。	トイレに関してはご不便をお掛けして申し訳ありません。今回の工事で全面的に不具合か所を改修いたします。なお、図書館1階の視聴ブース(AVコーナー)は、サブスクリプションサービス等の普及もあって利用者が減るとともに機器の故障やソフトの劣化により視聴サービスの提供が困難となったことから、令和5年9月に映像ブース・リスニングブースともに利用を終了いたしました。今後、既存のCD・DVDの貸出しは行いますが、視聴ブースを復活することはありません。
154	ラディアンは過去の計画で4千万円の改修費としていたものが8億になり10億になり、今回は16億8千万円。予防保全と理由を付けているが、村田町長のわがままが大半の理由だと感じる。	16.8億円の内訳については、実施設計費用0.5億円、工事監理費0.8億円、長寿命化改修工事費(屋根・外壁・空調設備)9.7億円、ホール天井などの耐震改修工事2.6億円、エレベーター・防火シャッター更新費0.8億円、リニューアル工事費2.4億円となっています。
155	ラディアンが新しくなるのはとても楽しみです。計画案を見ました。デザインが良くも悪くも普通かなあと、もっと、二宮町らしさがあつたらいいなって。未来へのわくわく、アートを感じたい。おしゃれなカフェも増えてますから。	機能性、費用対効果を重視し、今回の計画としました。
156	もっと子ども関係のものが充実したら嬉しいですね。本とアートと遊びがいつぱいの場所があつたら嬉しい。お母さんたちが、雨の日に子供と家でふたりきりで煮詰まらなくてもいいように。お母さんの癒しの場所もあつたらいいですね。不登校の子たちも気軽に来られるように。カフェももちろん！併設してほしいです。	町民のみな様が集い、憩える施設を目指して整備を進めてまいります。
157	ラディアンの新築費は35億円、築25年程度で16.8億円の改修費。これから先25年経過したときにも10億円程度の改修が必要になる。と考えたときに他市町利用者も多いこの施設を今後二宮町が維持していただけるのか考え直す必要がある。(建設費+維持費合計)今までの利用料収入など収支を再確認し、継続するか、廃止をするかなど、検討する必要がある。	現時点では、ラディアンは多くの方々にご利用されています。同様に大規模改修が必要な時期には、改めて財政規模や町の状況に応じて施設のあり方を検討する必要があると考えています。
158	現在のラディアン未利用機能を庁舎機能に置き換えることや有効活用できるように変える方法もある。	ラディアンに未利用の機能はありません。
159	ラディアンのリニューアルで重視してほしいポイントは、現在、最も人が集まる場所はどこかということである。ホールでのイベント時は別にして、ラディアンで最も利用されている場所は、南側の入り口を入ったあたりではないかと感じている。今回は、ここを居場所として拡充するという提案で、町民ニーズをとらえていると思う。提案の図では、パーソナルスペースのイメージが強くなっていますが、もう少しパーソナルスペースを減らし(例えば図のガラスの中だけとか)で、みんなでワイワイガヤガヤすることのできる場所を広げた方がよいと思う。	中学生とのワークショップや高校生へのアンケートの意見等で学習スペース等を求める声が多くありました。現在の利用状況も加味しつつ今回のプランとしました。パーソナルスペースとパブリックスペースの割合については、いただいたご意見も踏まえ検討してまいります。
160	移動町長室で、「図書館利用者減を解消する為、親子連れが希望する花粉黄砂飛散時や猛暑極寒降雪降雨時や夜間も利用できる室内エアー遊具場を設けてはと提案したところ」、町長より、「学習スペースの拡大が効果的」との回答がありましたが、利用者が少ない防音効果があつて静かなホールを常に学習閲覧スペースとして開放し、加えて室内エアー遊具を設置すれば利用者増につながりませんか？検討ください。	子どもの室内遊び場については今回のリニューアル規模では難しいと考えました。
161	花の丘公園なのに常に花が無いと数年前に指摘されていました。ラディアン前の〇〇広場を緑化スペースとして活用するならば具体的な活用資料を提示してください。〇〇広場は管理が簡易な駐輪場の増設でよいと思います。検討ください。	〇〇広場は16ページのとおり広場空間として、パース図のイメージ通りの活用を考えています。駐輪場についても図のとおり新しく設置します。
162	ラディアン「コワーキングスペース」は、町民が共に学び交流できるようなオープンな「交流スペース」となることが町にとって有意義と考えます。二宮町は、暮らす中で課題と考えることに対して解決できるように活動している団体が多くあります。これからもさまざまな人が、町の中心に位置するラディアンで、出会い、話し合い、連携を取ることによって、さらに活動が広がっていくことが、町を豊かにしていくと思います。町の第6次二宮町総合計画に10年後の将来像「豊かな自然と心を育み、人から人へつながく笑顔の未来」とあるように、町民がつながり、行政とも連携を取っていくことが、これからの二宮町に必要なことと思います。また、学校教育は、「主体的・対話的で深い学び」を学びの中心に据えています。子どもたちは、問題解決のために自ら考え、周りの人と話し合い、考えを深めていくことが、これからの時代に求められています。ラディアンに限られたスペースしかない中では、個人の学習や仕事のための場ではなく、青少年も含めた町民が共に学んだり交流するスペースが優先して設置されることが有意義と考えます。自動販売機を設置予定となっていますが、テーマのある図書の展示スペースになった方が、図書館の利用につながって良いと考えます。	【項番159】のとおりです。
163	2000年のオープンから24年経過しているので老朽化しているところを改修して長寿命化を図ることは必要なので賛成します。また、防災対策として、新庁舎、新福祉会館と連携しての機能・設備を整備することも理解します。生涯学習センターとしての課題には、7つ列挙してありますが、現状分析がありません。利用者の声をすいとり、どのように生かそうとしているのか。2000年の開館以来ずっと使い続けてきた者にとって、リニューアルの背景にある考えをもっと知りたいところです。テーマにある「町民が集い・憩う。みんなの居場所となる公園のような施設づくり」その中心となる図書館で“人”と“本”をつなぐのは人(司書)です。時の動き、人の動きを見すえ資料(図書)を更新し活用できるようにする。そして本の管理(修理・盗難防止など)も大切な働きの一つだと思っています。このような図書館の核となる人(司書)のことについての記載がリニューアルするにあたり全くありません。疑問としますところ。中の施設をつくりかえるだけで今まで以上のサービスができるとは思えません。	【項番144、159】のとおりです。
164	生涯学習センターの持つ機能・施設は大きく。図書館、ホール、会議室(ミーティングルーム、マルチ、和室、保育室)それぞれの施設の特徴、目的、利用状況が異なるのに「公園の中を散策するような」「複合施設ではなく混合施設」というイメージにまとめるのは無理があるのではないのでしょうか。	【項番144、159】のとおりです。
165	予算のこと。長寿命化を図る改修以外は必要ないと考えます。ラディアンの費用だけでも9.4億一年間の負担額が6000万円近く、総額24.7億年間1.4億もの費用を町民が払っていく訳です。少しでも負担を減らすという意味でも反対です。	【項番144、159】のとおりです。
166	町民の文化的な生活を支える生涯学習センターの周りに、新たに庁舎、福祉会館ができることになりましたが、生活にかかわる問題、教育、健康あるいは広く社会について、人がゆっくり向き合えるところ、じっくり考えるところがこれまで以上に必要とされるのではないのでしょうか。	ご意見として賜りました。

No	意見の概要	町の考え方
167	10年以上前のことになりますが、受験勉強のためにラディアンを利用していました。朝のオープンと同時に図書館2階の学習室に入り、図書館が閉まった後は南側のラウンジで閉館まで勉強をしていました。月曜の休館日以外はほぼ毎日通って勉強していたため、今でもラディアンには大変お世話になったと思っています。 そのときに感じていたことをいくつか思い出したので、意見として提出します。 ・モール南側のラウンジにある6人掛けの大きな机の椅子は木製のため、長時間座っているとお尻が痛くなります。そのため、リニューアルにあわせてクッション性のある椅子にした方が座りやすいと思います。 ・図書館閉館後、南側ラウンジを個人で利用する際に、場所がなく相席になった場合、6人掛けの大きな机は使いづらかったです。今でもラウンジは個人で利用する人が多いと思うので、イメージパースにあるような個人席が仕切りで区切られた席は需要があると思います。 ・私が勉強していた頃は少数派でしたが、今後はタブレットやパソコン端末の利用が前提になると思います。そのため、各席にコンセントの差込み口を設けた方が良いと思います。それに伴い、本で勉強する人はパソコンの音が気になると思うので、エリア分けをするなどしても良いのではないのでしょうか。(パソコン利用の有無、パソコンの音が気になるかどうかなどは、利用している人に意見を聞いてみても良いかもしれません。) 以上、ラディアンがリニューアルにより、より良い施設となることを願っています。	中学生とのワークショップや高校生へのアンケートの意見等で同様の声を多くいただいています。図書館内の学習室は、図書館の開館時間に合わせた利用に限られており、町内において自宅以外で学習したい若い世代の方の居場所が大きな課題だと考えています。様々なご意見をいただいておりますが、総合的に勘案し、若い世代の方々の声もしっかり受け止めたいと思います。また、実際にご利用いただいた方の貴重なご意見として、設備の充実については、実施設計に活かしていきます。
168	屋内で過ごせる大きな遊びスペースがほしいです。具体的には北海道岩見沢市にある”であえーる あそびの広場”が理想的です。近年の猛暑で公園では中々遊ぶのが難しくなっています。岩見沢市のものは利用料も割安で設備も整っておりとても良いです。	【項番160】のとおりです。
169	Wi-Fiが使いにくいので(つながりにくいことが多い)より性能の良いものにして欲しいです。ワークスペースで利用が増えると思われるので。	リニューアルと併せて検討いたします。